

アークフラッシュ施工された老人施設 6年間インフルエンザの発症が報告されておりません。

< ** > <http://www.arc-flash.co.jp> **新着施工写真を更新いたしました**

< 施工報告 >

国立学芸大付属中学の施工(ピットスリー)



< 施工受注 >

* 新潟県十日町給食センター(アークフラッシュ新潟)

< やはり起きた病院院内感染の恐怖 >

セレウス菌に院内感染か、2人死亡・1人失明

栃木県下野市の自治医大付属病院(島田和幸院長)は13日、今年4月以降、入院患者8人が食中毒を起こすセレウス菌に院内感染したとみられると発表した。

うち2人は死亡、1人は片方の目を失明しており、病院は感染との因果関係を調べる。8月中旬、発熱などの症状を示した患者があり、病院が調べたところ、計24人からセレウス菌を検出。うち8人が血液中に細菌が侵入する菌血症とみられた。外部委託業者が洗った洗濯物を調べると、通常は1平方センチあたり数個のセレウス菌が、タオルから1万個以上、シーツから数百個検出されており、病院は、点滴時に患者の血液に入ったとみている。

同様の事例は、1992年に英国の病院で起きているが、国内では初めてとみられるという。ただ、死亡した2人は、重病で入院していたため、セレウス菌感染との因果関係は不明としている。病院はタオルやシーツを滅菌処理するなどの対策を講じた。

*本部では今回のような事故が必ず起こるとは想定の範囲内でありました。

以前より社会保険庁蒲田病院の実情などもお知らせしてきましたが、病院と既存業者との癒着の激しさにより患者の命は軽視されてきました。

都庁の病院経営課の課長などは、そんな菌は病院に居て当たり前である！！抵抗力があれば大丈夫である！！などと発言しており、役人の他人の命軽視にはホトホト嫌気が刺す事であります。

本部では、このような事故が起きる事を防止するためにも、アークフラッシュの必要性をアピールしていきます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

< 岩盤浴週刊ポストに叩かれる >

岩盤浴の不潔な様相が週刊ポストによって公開されました。

2週間分の記事をファイルにて希望者に配布いたします。MSNメッセンジャーのアドレスを本部までお知らせください。



(写真ファイルをコピーしてワードに貼り付け、引き伸ばしてご覧ください)

*** 発行責任者: 株式会社アークフラッシュ本部**

笹川 透

03-5337-7275 FAX 5337-7465 honbu@arc-flash.com

1号～52号までを配信希望の方はメールにて申込ください。